

# 霧島市国際交流協会



イベントレポートVol.45 (令和6年度第2号)

11月  
9日10日

## 霧島ふるさと祭に参加しました!!



11月9日(土)10日(日)の両日、霧島ふるさと祭に参加しました。今年は、地域の外国人の方にお手伝いいただき様々なワークショップを準備しました。

9日(土)は垂水市在住のベトナム人アンさんと垂水市地域おこし協力隊の高櫻さんが来て下さり、ベトナムの民族楽器「サーオ」を披露してくださいました。午後からは第一工科大学のネパール留学生のカドカさんとスナルさんがお手伝いに来てくれました。ネパールの手遊び「フィッシュキャッチ」は、単純でありながら駆け引きが面白く、皆さん楽しまれていました。

10日(日)は、鹿児島工業高等専門学校のマレーシア留学生イルファンさんとカメルーン留学生のルベンさんがお手伝いに来てくださいました。2人とも母国の伝統衣装がとても素敵でした。他に第一工科大学の中国人留学生、陳さんもお手伝いに来てくれました。陳さんは昨年に引き続き、2年目のお手伝いです！今年は中国の「吉祥結び」、難漢字「ビャン」の体験を教えてくださいました。またタイ人のケイトさんもお手伝いに来てくれました！ケイトさんはタイの伝統工芸である「フルーツカービング」の体験を準備してくださいました。霧島ふるさと祭のためにスイカの飾りも準備してくださいました。多くの方が写真を撮られていました。

また9日10日の両日、中国人のイエンイエンさんがお手伝いに来てくださいました。イエンイエンさんは、近くのブースで「中華茶房イエンイエン」を出店しながら、お忙しい中、中国の折紙「チャイニーズフラワー」の作り方を教えてくださいました。この扇子のように開くお花の折り紙が小さなお子様に大人気で、2日間で50人以上の方が製作し、嬉しそうに持って帰られました。

2日間で約120名の方に国際交流体験をしていただき、絶え間なく来場者が訪れ、用意していた材料がなくなってしまうほどでした。地域の外国人の方の訪問もあり、国際交流が年々身近なものになっていることを実感します。また来年たくさんの方に会えることを楽しみにしています。





10月  
2日

## 令和6年度青少年海外派遣帰国報告会



10月2日(水)に霧島市青少年海外派遣生帰国報告会を開催しました。会員の皆様や派遣生・派遣生家族ら約80名が集まり、国分ハウジングシビックホール（霧島市多目的ホール）で行いました。

令和6年度は、マレーシア9名、中国2名、アメリカ11名、カンボジア（県青少年国際協力体験事業）2名、計24名の中・高校生を派遣しました。

帰国報告会では、派遣先での経験や感想をそれぞれ舞台上上がって発表してもらいました。「緊張していたけどホストファミリーが歓迎してくれてとても嬉しかった」、「日本での生活がとても恵まれていることに気付いた」、「これからもっと英語や勉強を頑張って、また挑戦したい」など、それぞれ素直な感想をたくさん聞く事ができました。それぞれ緊張や不安もあったようですが、素晴らしい経験を経て一回り大きく成長したようです。

派遣生たちの今後の更なる活躍に期待しています。

## 令和6年度青少年海外派遣帰国報告書完成！

派遣生の感想をまとめた帰国報告書が完成しました。帰国報告書は霧島市国際交流協会ホームページ⇒青少年海外派遣事業のページから各年度ごとにご覧いただけます。ぜひご覧ください！



10月  
22日

## セントフランシス学院訪問団

### 歓迎会を開催しました！



鹿児島市で開催された「かごしまアジア青少年芸術祭」にあわせて、セントフランシス学院訪問団が霧島市を訪れました。短い日程ではありましたが、霧島神宮など観光地をめぐり、夜はマレーシア派遣生や協会役員も集まり歓迎会を開催しました。歓迎会では奄美大島の民謡の披露や、セントフランシス学院の学生のダンスの披露もあり、最後は音楽に合わせてみんなで踊るなど、とても楽しい交流となりました。

令和7年1月18日～23日には、セントフランシス学院訪問団が霧島市を訪れ、ホームステイや学校交流を行う予定です！

9月  
8日

## ムスリム理解講座



9月8日(日)多文化共生推進事業として、日置市マレーシア国際交流員のユザイリさんをお招きして「ムスリム理解講座」を開催しました。

ムスリムの方が信仰上避けていること・食べ物等、ラマダン、お祈りについても説明してくださいました。また日本に来て驚いたこと、日本の好きな所、出身国であるマレーシア紹介など、あっという間の2時間でした。また参加者からの質問にも気さくに答えて下さり、学びが深まりました。

マスジドと呼ばれるイスラム教のモスクも鹿児島県内に増えてきており、お互いの文化や信仰を尊重しあって、共生できる社会を目指すための第一歩になったと思います。

12月  
8日

## 国際交流 茶道体験



今年度2回目の「国際交流 茶道体験」を開催しました。日本人8名と外国人1名が参加しました。

アメリカ国際交流員のセレナさんは初めての参加でしたが、先生方のお手本を説明を聞きながらじっくり学ぶことができました。お互いにお茶を点て振舞い、おいしくいただきました。

他の国々と日本の礼儀作法の違いや、和室での振る舞いなど日本の伝統文化について楽しく知ることができました。



12月  
10日

## タイ料理教室 グリーンカレー

12月10日(火)、多文化共生推進事業としてタイ人のケイトさんをお招きして、「タイのグリーンカレー作り」を開催し、14名の方が参加されました！

グリーンカレーを食べたことがある方はいても、自分で作ったことがあるという方はほとんどいませんでした。材料は、ココナツミルクや青唐辛子を使ったグリーンカレーペースト、コブみかんの葉など、日本の料理ではなかなか使う事のない材料が並びます。ケイトさんの畑で育てているタイの野菜も並び、皆さん興味津々で質問していました。

調理自体は簡単で一つの鍋でどんどん材料を入れ煮込んでいきます。ケイトさんに見てもらいながら、それぞれグリーンカレーが完成しました！皆さん、味見をして「おいしい！辛い！おいしい！」と言っていました。ココナツミルクで甘く見えますが、青唐辛子が効いた爽やかな辛さでとっても美味しかったです。

最後はケイトさんの畑の野菜をめぐってジャンケン大会も行われ、楽しい時間となりました！



12月  
22日

# 国際交流バスツアー

上野原縄文の森をめぐるバスツアーを開催しました！当日は日本人12名、アメリカ・中国・台湾・香港の外国人10名、事務局3名の計25名が参加しました。

大型バスに乗って、上野原縄文の森へ。今年10月リニューアルした常設展示室を係員案内のもと見学しました。貴重な土器やミニシアターも見学し、上野原縄文の森の貴重な遺跡について知ることができました。また体験学習館ではアクセサリ作り挑戦。それぞれ好きな形を選んで、石を削り、オリジナルアクセサリを作りました。

昼食は、坂元のくろず「壺畑」のレストランへ。黒酢の歴史や作り方、福山の気候についても解説を聞くことができました。



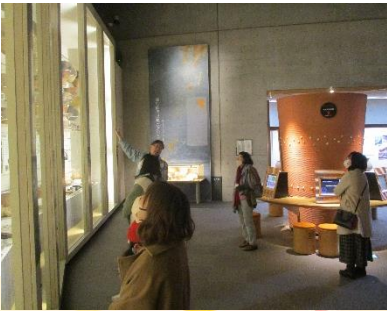
黒酢レストランでは、グループごとに分かれ会話を楽しみながら、黒酢料理を味わいました。

香港から来た方は「縄文の森も、くろずレストランも初めて来ました。香港は都会なので遺跡などを見る機会はないです。普段は風景の写真を撮るのが好きなので、今日はたくさんのきれいな風景を見る事ができて嬉しいです」と語っていました。

その後は、道の駅「たるみず」へ。お天気の良い日で、桜島を間近に眺めながら足湯やお買い物を皆さん楽しまれていました。

台湾から国際結婚で霧島市に住むことになった方にお話をうかがうと「今日は同じ台湾人の友達に誘われて参加しました。今までこんな国際交流イベントがあるなんて知らなかったです。今日は色んなことを体験できてとても楽しかったです。これからもぜひ国際交流イベントに参加していきたいです。」とおっしゃっていました。

今回もバスで霧島市の色々な施設をめぐりながら国際交流を深めることができ、参加者みなさんの笑顔が見れて良かったです！



／ご存知ですか？／

## よんたもんせニュース



国際交流員の刊行物「よんたもんせニュース」は、霧島市国際交流協会ホームページで閲覧できます！

また各総合支所や図書館にも置いてますので、ぜひご覧ください！

## 次回予告

- ・ セントフランシス学院受入事業
- ・ 国際親善ナンコ大会
- ・ 初午祭
- ・ 国際交流員ふれあい講座
- ・ 龍馬ハネムーンウォーク などなど…

イベント盛りだくさんです！  
どうぞお楽しみに！

